

I 第5週の発生動向 (2017/1/30~2017/2/5)

1. インフルエンザについては、上十三保健所管内、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。その他の保健所管内では、**注意報**が継続しています。前週と比較すると、むつ保健所管内の定点当たり報告数が最も増加しています。東地方保健所+青森市保健所管内では定点当たり報告数が警報レベルに近い状態ですので一層の注意が必要です。
2. 咽頭結膜熱については、弘前保健所管内で定点当たり報告数が前週の 0.11 から 2.78 に増加し、警報レベルに近い状態ですので注意が必要です。

II 第5週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	370	28.46	336	22.40	412	27.47	160	26.67	330	36.67	335	55.83	1943	30.36	291
小児科	RSウイルス感染症	4	0.50					2	0.50					6	0.15	-4
	咽頭結膜熱	4	0.50	25	2.78	5	0.50	2	0.50					36	0.88	27
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.13	14	1.56	19	1.90	10	2.50	9	1.50	9	2.25	62	1.51	8
	感染性胃腸炎	41	5.13	8	0.89	79	7.90	17	4.25	17	2.83	9	2.25	171	4.17	-80
	水痘	1	0.13							2	0.33			3	0.07	-2
	手足口病					4	0.40			1	0.17			5	0.12	1
	伝染性紅斑	2	0.25							3	0.50			5	0.12	-2
	突発性発しん	4	0.50	1	0.11	2	0.20			6	1.00	2	0.50	15	0.37	-2
	百日咳															-1
	ヘルパンギーナ					4	0.40							4	0.10	-2
流行性耳下腺炎	3	0.38	1	0.11					4	0.67	5	1.25	13	0.32	4	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	2	1.00			1	0.50							3	0.27	-2
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00					3	3.00	4	0.67	2
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

■は警報、■は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

インフルエンザ (五類定点把握疾患) 第3回

第5週は、東地方+青森市保健所管内とむつ保健所管内で定点当たり報告数が大幅に増加しました。この増加の要因の一つとして、小中学生を含む5~14歳の報告数が増加していることが挙げられます。

近年では、抗インフルエンザウイルス薬の投与により、発熱などの指標となる症状が早期に軽減し、ウイルス排出がまだ十分に減少していない段階でも解熱してしまう状況が生じています。そのため、解熱のみを学校の出席停止期間の基準にしてしまうと、感染症のまん延予防という目的が達成できないおそれがあります。

そのため、平成24年4月1日に施行された改正学校保健安全法施行規則では、インフルエンザの出席停止期間の基準について、次のとおり見直しが行われました。

改正前	改正後
解熱した後2日を経過するまで	発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで

※ 症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

インフルエンザの感染を広げないために、特に学校などの集団の場では、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

学校において
予防すべき感染症の解説

文部科学省

(文部科学省ホームページ)

インフルエンザの感染を防ぐポイント 「手洗い」「マスク着用」「咳(せき)エチケット」 (政府広報オンライン)

Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市1人、五所川原2人、むつ1人 (2017年計:28人)
- ・後天性免疫不全症候群(五類全数把握疾患)：東地方+青森市1人 (2017年計:1人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2017年計:4人)

Ⅳ 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第40週～2017年第5週)

- ・第5週の患者報告数は1943人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1908人【A型：1883人、B型：25人】でした。

保健所管内別報告数(人)

週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	
保健所名																			
東地方+青森市	0	0	0	0	0	0	0	0	4	11	18	23	24	72	99	193	244	370	
弘前					1		4		3	6	12	11	37	63	128	211	370	336	
三戸地方+八戸市					9	3	7	2	8	7	10	12	55	45	74	176	363	412	
五所川原					4	1	1	3	2	17	55	51	115	90	143	138	143	160	
上十三						2	1	8	35	30	47	39	74	149	164	229	343	330	
むつ								1	3	1	1	2		41	47	35	81	189	335
合計	0	0	0	0	14	6	14	16	53	72	144	136	346	466	643	1028	1652	1943	

A型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	
保健所名																			
東地方+青森市	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10	18	22	24	68	94	186	232	365	
弘前					1		4		3	6	12	11	37	63	127	211	370	336	
三戸地方+八戸市					9	3	7	2	8	7	10	12	54	44	73	168	333	377	
五所川原					4	1	1	3	2	16	55	51	115	89	143	138	143	160	
上十三						2	1	8	35	29	45	37	74	148	158	206	325	311	
むつ								1	3	1	1	2		39	47	34	81	189	334
合計	0	0	0	0	14	6	14	16	53	69	142	133	343	459	629	990	1592	1883	

B型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5
保健所名																		
東地方+青森市										1		1		2		3	1	1
弘前																		
三戸地方+八戸市													1		1	5	7	20
五所川原														1				
上十三										1				1	1	6	1	3
むつ													2		1			1
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3	4	3	14	9	25

年齢区分別(人)

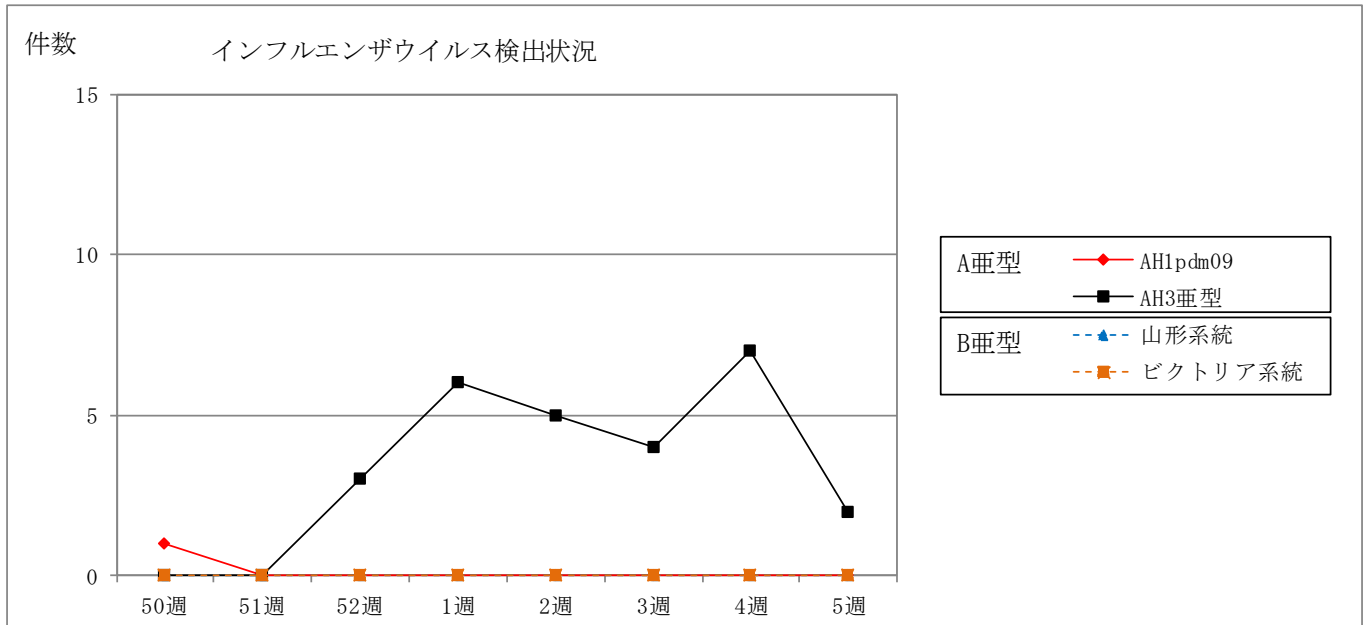
週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	
～5ヶ月												1	2	2	2	4	5	6	
～11ヶ月												2		7	6	13	9	15	
1歳								1		1	1	2	5	6	18	35	42	62	
2歳					3					4	3	4	6	14	20	27	39	46	
3歳					1	1			2	4	8	7	7	11	21	51	53	77	
4歳					1				1	3	1	3	3	7	25	36	65	83	
5歳							1			1	5	3	14	13	22	40	77	68	
6歳					3				1	2	5	7	2	8	8	23	42	47	92
7歳							1		4		5		4	13	11	35	78	83	
8歳						1	1	1	2		5	4	9	6	8	38	80	93	
9歳							1	1	5	2	5	5	7	6	9	46	85	96	
10～14歳						1	1	5	10	18	32	24	57	32	49	157	428	475	
15～19歳							4	1	6	8	35	13	29	32	40	97	162	152	
20～29歳					3			1	3	1	7	8	44	58	67	59	56	67	
30～39歳						1	1	1	2	5	8	11	30	61	64	88	104	117	
40～49歳					1	1	1	1	5	13	4	14	29	50	53	62	90	124	
50～59歳							1	1	5	4	8	11	23	44	59	58	71	78	
60～69歳					1		2	1	5	2	5	10	23	44	50	46	55	90	
70～79歳											3	4	20	23	48	38	51	66	
80歳以上					1	1		1	1	1	2	8	26	29	48	56	55	53	

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2016			2017					直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計
		50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週		
提出検体数		1	1	4	7	5	5	8	5 (3)	30 (3)	41 (3)
A 亜型	AH1pdm09	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	うちタミフル耐性株	検査中									
	AH3亜型	0	0	3	6	5	4	7	2	24	28
B 亜型	山形系統	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ビクトリア系統	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1		3	6	5	4	7	2	24	29

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第2週～2017年第5週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	H29.1.9 ~ H29.1.15		E型肝炎1人	カルバベネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
3	H29.1.16 ~ H29.1.22	梅毒1人		アメーバ赤痢1人 カルバベネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒2人			
4	H29.1.23 ~ H29.1.29	腸管出血性大腸菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人				
5	H29.1.30 ~ H29.2.5	後天性免疫不全症候群1人	梅毒1人				

VIII 結核(二類全数把握疾患) (2017年第2週～2017年第5週)

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	H29.1.9 ~ H29.1.15	3		1		1	
3	H29.1.16 ~ H29.1.22	6		3		1	
4	H29.1.23 ~ H29.1.29	5			1	1	
5	H29.1.30 ~ H29.2.5	1			2		1

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第4週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	ジカウイラス感染症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	1310	19	56	19	9	2	1	1	27	20

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	1	1	4	73	75	17	95	56	11	36

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	87	3	35	1	287	16	272	11	3	7

分類	五類	五類	五類
疾病名	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	4	9	1

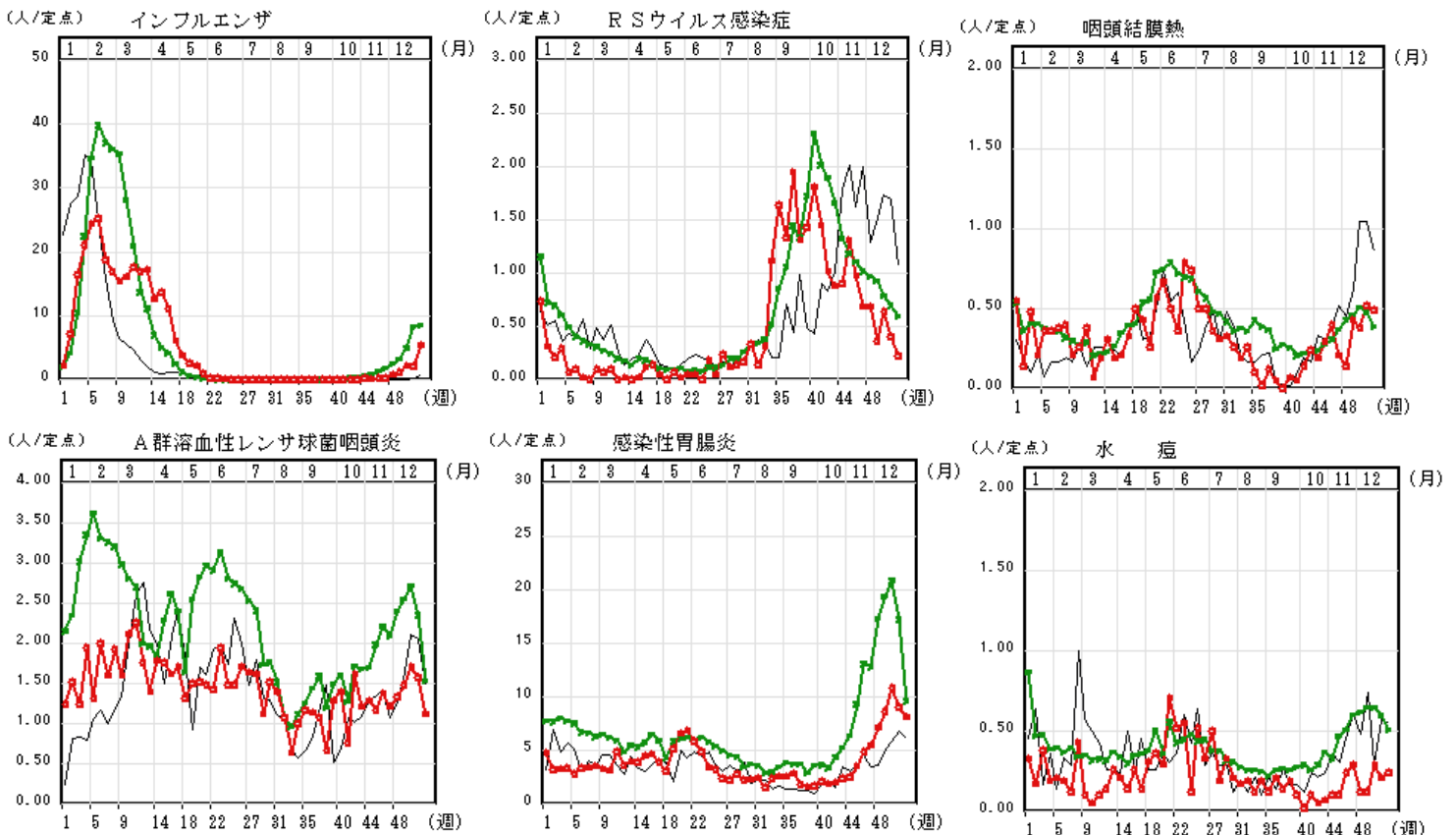
青森県（2017年第5週累計）

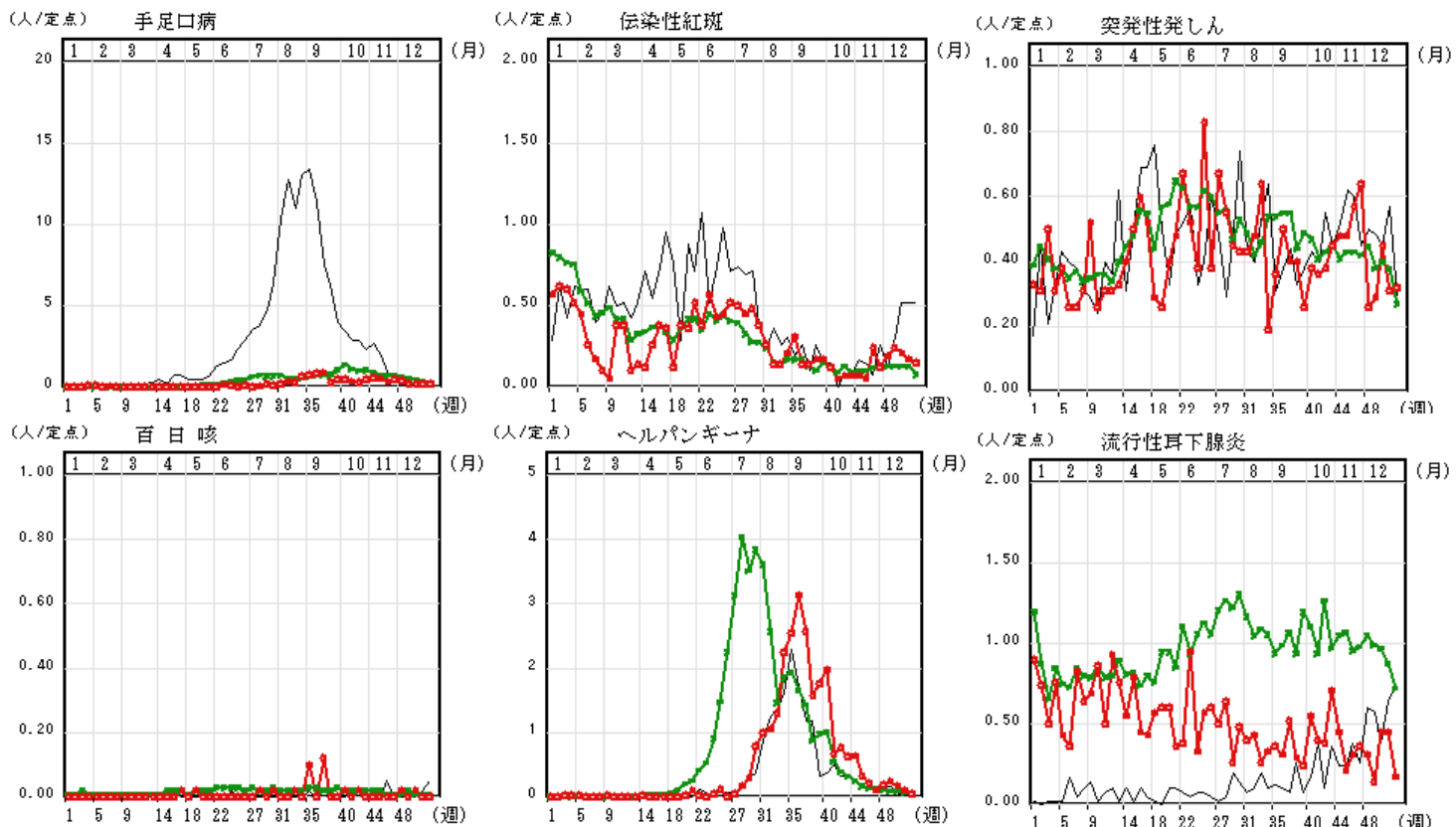
分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	
累積報告数	28	1	1	1	1	2	1	1	4	

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

（システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。）

グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、×—×は2016年全国

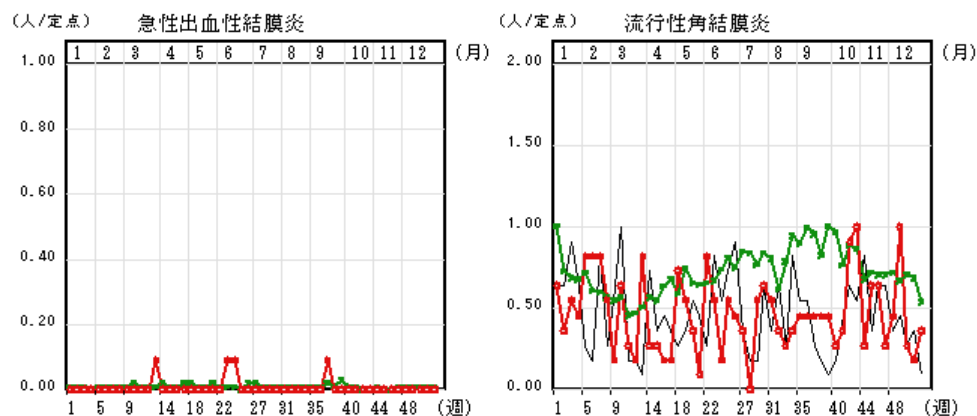




XI 眼科定点把握疾患週別推移

(システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。)

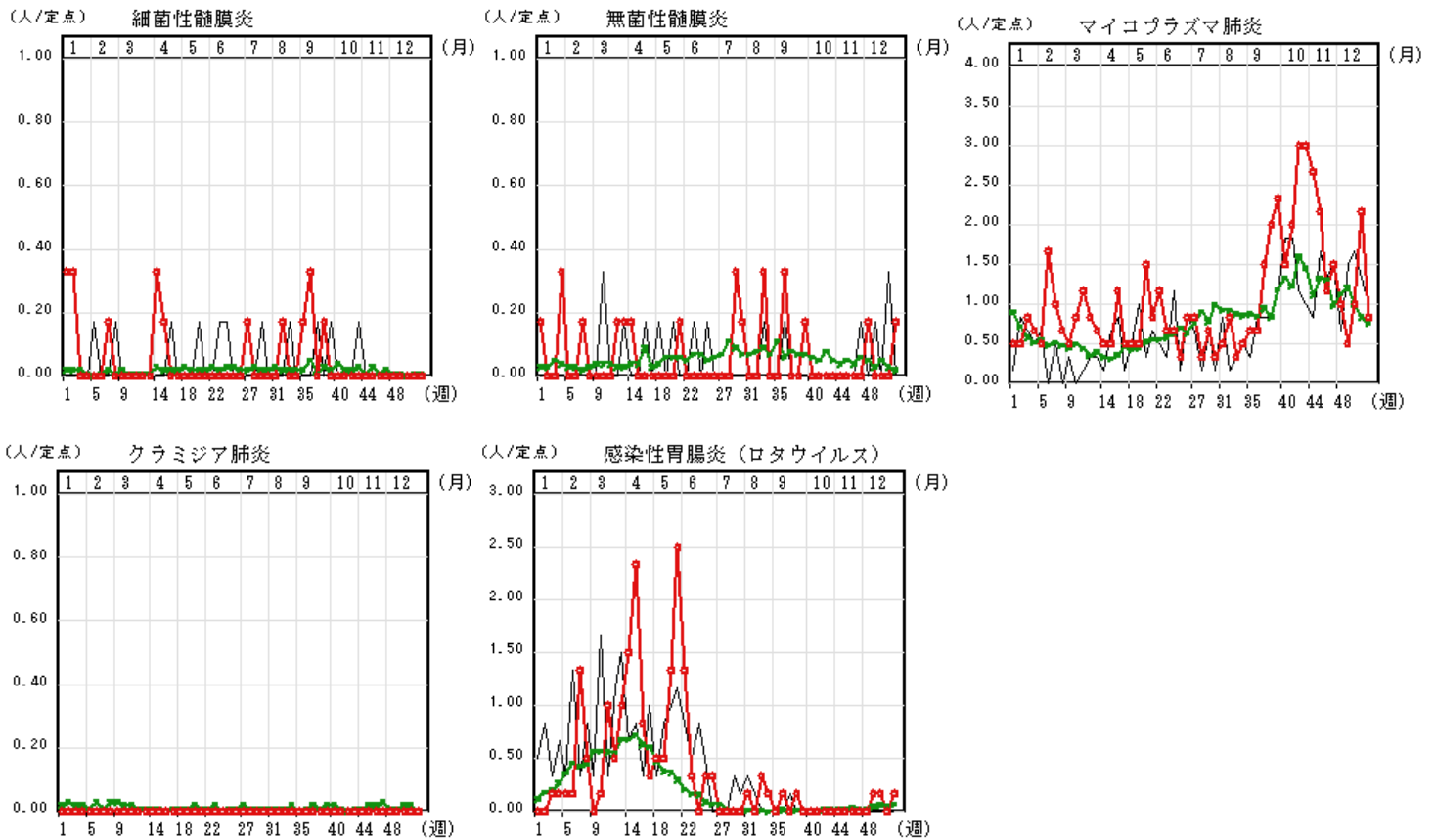
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



XII 基幹定点把握疾患週別推移

(システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。)

グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑い含む)の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」(平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知)に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑いを含む)の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第5週

報告週(第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第5週	介護・老人福祉関係施設	12	青森市保健所
第5週	児童・婦人関係施設等	45	八戸市保健所

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		計(施設別)
		1-4週	5週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	1
	発症者数	0	12	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	1	2
	発症者数	13	45	58
障害関係施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	3
	発症者数	13	57	70